



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2012年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒーアワ : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石 叫 ■

「君への誓い」◎

ある晩、キムは眠れないままにクリキットのベッドの隣で横になりながら、この結婚を立て直せるのは結局、神だけだという信仰に帰りつつあった。彼らは教会で結婚式をした時、お互いに、「その健やかな時も、病む時も、これを愛し、これを敬い、これを慰め、これを助け、その命の限り、堅く節操を守ることを約束します」という誓約をしたはずであった。今もそれを守ろうとしているが、ただその方法が分からなかった。その頃キムはマイクというカウンセラーに出会った。実はそれが二人の愛を再び取り戻す切っ掛けとなったのである。

マイクはキムに尋ねた。「そもそも、クリキットはどうして君と結婚したんだい?」「たぶん、僕の彼女に対する接し方を見て決めたんだと思います。続けて、「今、彼女にどんなふうに関わっているの?」「父親か、監督として、ですかね」。キムはマイクとの面談を何度か重ねた後、今度はクリキットと一緒にカウンセリングを受けることになった。その後でマイクはこう彼女に言ったのだ。「つまりね、クリキット。君は、キムとの出会いについても、交際についても、結婚についても、何も知らされていなかったのだよ。だから覚えておいてはあげないんだ!」。その時まで誰も彼女にそのようなシンプルな言葉を投げかけた人はいなかった。彼女は顔を輝かせて叫んだ。「ああ、そうか! そういうことか! どうりでおかしいと思った!」。そう言われてみるとキムは、彼女が彼を知っているという前提で今まで接してきた。だから彼女が何も思いつけないのは彼女のせいではなかったと初めて分かったのだ。マイクは言った。「君たちには新しいスタートが必要なんだ。クリキットには、君と分かち合える思い出しは何かもない。だから彼女も思い出すことのできる新しい思い出しを作っていけば、それが君との間に新たな感情的な結びつきを生み出してくれるだろう。昔のクリキットはもういないんだ。新しいクリキットを知る時が来たんだよ。そしてクリキットには、君を知る時が来たという事だ。これはお互いを知るためのセカンド・チャンスなんだ」。彼らは一九九六年五月、二度目の結婚式をした。クリキットは事故前に愛した人を、もう一度愛することになるのだった。

神との関係も同様である。ヨハネ黙示録に、「あなたは初めの愛から離れてしまった」(二・4)とあるが、これは私たちが神との原点を忘れてしまったという神の嘆きである。初めの愛という原点があつて、それから全てが始まるからだ。お互いがこの原点に立つ時、そこから新しい関係が始まるのである(完)。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は一九七七年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は一九二一年に創立され、現在は日英両語合わせますと二千名を越える会員になります。

私たちの教会は一八世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、三世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白といたします。

